

平成 31 年度化学物質環境実態調査の実施方針（案）

平成 30 年 12 月 19 日
環境保健部環境安全課

環境省の化学物質関連施策に活用されるよう、担当部署から対象とする物質及び媒体についての要望等を踏まえ、調査を行うこととする。

要望を受けるに当たり、毒性等の知見に基づき各施策上の一定の判断基準として「要求検出下限値」を設定し、その下限値を満たすように分析法を開発する。その上で調査を実施することにより、調査結果が不検出であっても各施策において環境リスクが低いことを意味する結果として活用できるなど有効活用されるよう配慮するものとする。

調査目的に応じ、「初期環境調査」、「詳細環境調査」又は「モニタリング調査」に分類し、平成 21 年度に開催した「化学物質環境実態調査のあり方検討会」での検討結果を踏まえ、調査対象物質の特徴を考慮した調査地点、調査日数及び回数、調査検体（生物種等）等を選定し環境測定を実施する。

別添 1：平成 30 年度に分析法開発を行っている物質

別添 2：平成 31 年度以降の調査要望物質のうち既存の分析法がある物質

別添 3：平成 31 年度以降の調査要望物質のうち分析法の開発が必要な物質

平成 31 年度の初期・詳細環境調査は、別添 1 のうち分析法が確立した物質と別添 2 の物質を対象として実施する予定。

平成30年度に分析法開発を行っている物質

単位 水質:ng/L、底質:ng/g-dry、生物:ng/g-wet、大気:ng/m³

No.	調査物質名	調査媒体	分析法	要求下限	要望施策
1	[(3-アルカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート又は(Z)-[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ]アセタート(アルカンアミドの炭素数が10、12、14、16又は18で、直鎖型のもの)	水質	LC/MS	60	化審法
		底質	LC/MS	140	
2	イソシアヌル酸	水質	LC/MS	64,000	
3	3-クロロ-2-プロペン酸	水質	LC/MS	5.6	
4	4,5-ジクロロ-2- <i>n</i> -オクチルイソチアゾル-3-オン	水質	GC/MS	1.1	
		底質	GC/MS	0.25	
5	<i>N</i> -[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	水質	LC/MS	200	
		底質	LC/MS	300	
6	トリオクチルアミン	水質	GC/MS	0.78	
		底質	GC/MS	19	
7	α -(ノニルフェニル)- ω ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(オキシエチレンの重合度が1から15までのもの、別名:ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル(オキシエチレンの重合度が1から15までのもの))	底質	LC/MS	1.0	
8	ビス(<i>N,N</i> -ジメチルジチオカルバミン酸) <i>N,N</i> -エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名:ポリカーバメート)	底質	LC/MS	0.012	
9	環状ポリジメチルシロキサン類				
	オクタメチルシクロテトラシロキサン	水質	GC/MS	78	
		生物	GC/MS	310	
	デカメチルシクロペンタシロキサン	水質	GC/MS	150	
		生物	GC/MS	1,800	
	ドデカメチルシクロヘキサシロキサン	水質	GC/MS	9.2	
生物		GC/MS	36		

単位 水質:ng/L、底質:ng/g-dry、生物:ng/g-wet、大気:ng/m³

No.	調査物質名	調査媒体	分析法	要求下限	要望施策
10	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル硫酸エステル(オキシエチレンの重合度が1から4までで、かつアルキル基の炭素数が10から16までのもの)及びポリ(オキシメチルエチレン)=アルキルエーテル硫酸エステル(オキシエチレンの重合度が1から4までで、かつアルキル基の炭素数が10から16までのもの)	水質	LC/MS	100	化審法 環境リスク 初期評価
11	アクリル酸	水質	LC/MS	30	化審法 類縁混合物リスク評価の試行
12	アジスロマイシン	水質	LC/MS	1.9	化管法
13	アモキシシリン	水質	LC/MS	0.22	
14	シアナミド	水質	LC/MS	21,000	
15	(4-[[4-(ジメチルアミノ)フェニル]フェニル]メチリデン}シクロヘキサ-2,5-ジエン-1-イリデン)(ジメチル)アンモニウム=クロリド	水質	LC/MS	3.0	
16	2-(1,3-チアゾール-1-イル)-1H-ベンゾイミダゾール(別名:チアベンダゾール)	水質	LC/MS	56	
17	N-ニトロソジエチルアミン	水質	GC/MS	0.14	
		大気	GC/MS	0.022	
18	N-ニトロソジメチルアミン	水質	GC/MS	0.41	
19	ピリジン	大気	GC/MS	4,300	
20	ヘキサクロロエタン	水質	GC/MS	97	
21	ヘキサクロロシクロペンタジエン	水質	GC/MS	0.7	
22	メタクリル酸 2-(ジメチルアミノ)エチル	水質	LC/MS	1,900	
23	フルオロ酢酸類				環境リスク 初期評価
	フルオロ酢酸	水質	LC/MS	20	
	ジフルオロ酢酸	水質	LC/MS	20	
	トリフルオロ酢酸	水質	LC/MS	100	
24	アゾキシストロピン	水質	LC/MS	10	EXTEND (PPCPs)
25	塩酸メホルミン	水質	LC/MS	8	
26	3-[[[(ジメチルアミノ)カルボニル]オキシ]-1-メチルピリジニウム(別名:ピリドスチグミン)	水質	LC/MS	3.9	
27	ストレプトマイシン	水質	LC/MS	1.4	
28	チアムリン	水質	LC/MS	0.6	

単位 水質:ng/L、底質:ng/g-dry、生物:ng/g-wet、大気:ng/m³

No.	調査物質名	調査媒体	分析法	要求下限	要望施策	
29	バルプロ酸	水質	GC/MS	1,000	EXTEND (PPCPs)	
30	14-(R)-ヒドロキシクラリスロマイシン	水質	LC/MS	3		
31	ピリメタニル	水質	LC/MS	200		
32	3-ベンジリデンカンファー	水質	LC/MS	40		
33	ベンジルパラベン	水質	LC/MS	20		
34	ベンゾフェノン-4	水質	LC/MS	6,000		
35	レボフロキサシン	水質	LC/MS	31		
36	1,3-ジオキソラン	大気	GC/MS	16,000	大気環境	
37	アクリル酸アルキル類					類縁混合物リスク評価の試行
		アクリル酸メチル	水質	GC/MS	65	
		アクリル酸エチル	水質	GC/MS	65	
		アクリル酸 <i>n</i> -ブチル	水質	GC/MS	65	
		アクリル酸イソブチル	水質	GC/MS	65	
		アクリル酸 <i>tert</i> -ブチル	水質	GC/MS	65	
38	フタル酸ジアルキル類					
		フタル酸ジメチル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジエチル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジイソブチル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジ- <i>n</i> -ブチル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジ- <i>n</i> -ヘキシル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジ- <i>n</i> -オクチル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジイソオクチル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジノニル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジイソデシル	水質	GC/MS	100	
		フタル酸ジウンデシル	水質	GC/MS	100	

平成31年度以降の調査要望物質のうち既存の分析法がある物質

No.	物質名	調査媒体	分析法	要望施策	要望理由	
1	2,6-ジ- <i>tert</i> -ブチル-4-メチルフェノール(別名:BHT)	水質	GC/MS (H15 白本)	化審法	優先評価化学物質に指定され第二種特定化学物質への指定を検討する必要があるが、近年の調査実績がないことから、環境残留実態の調査を優先的に行い、環境中における実態を把握することが必要とされたため。	
		底質				
		生物				
2	<i>N,N</i> -ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(アルキル基の炭素数が10、12、14、16 又は 18 で、直鎖型のもの)、(<i>Z</i>)- <i>N,N</i> -ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド若しくは(<i>9Z,12Z</i>)- <i>N,N</i> -ジメチルオクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン=オキシド	水質	LC/MS (H29 白本)			
		テトラアルキルアンモニウムの塩類				LC/MS (H19 白本)
		ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムの塩	水質			
3	ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩	水質				
4	ビス(<i>N,N</i> -ジメチルジチオカルバミン酸) <i>N,N'</i> -エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名:ポリカーバメート)	水質	LC/MS (H29 白本)			
5	<i>N'</i> - <i>tert</i> -ブチル- <i>N</i> -シクロプロピル-6-(メチルチオ)-1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミン	水質	LC/MS (H29 白本)			
6	<i>o</i> -アミノフェノール	水質	LC/MS (H19 白本)	化管法	化管法の施行状況について検討を加えるに当たり、現在対象とされていないが一定の有害性が認められる物質に、その環境残留状況を確認するため。	
7	セリウム及びその化合物(セリウムとして)	水質	ICP/MS (H21 白本)			
8	タリウム及びその化合物(タリウムとして)	水質	GC/MS (H17 白本)			
9	クラリスロマイシン	水質	GC/MS (H25 白本)	EXTEND (PPCPs)	環境中の医薬品等について環境リスク評価を検討する上で、暴露情報等が不足しているため。	

注：分析法の欄の括弧内に記載したものは分析法の出典であり、「白本」とは「化学物質と環境 化学物質分析法開発調査報告書」を意味する。

平成31年度以降の調査要望物質のうち分析法の開発が必要な物質

No.	物質名	調査媒体	要望施策	要望理由	備考
1	アルカン-1-アミン(アルキル基の炭素数が8、10、12、14、16又は18で、直鎖型のもの)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z,12Z)-オクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン	水質底質	化審法	優先評価化学物質に指定され第二種特定化学物質への指定を検討する必要があるが、近年の調査実績がないことから、環境残留実態の調査を優先的に行い、環境中における実態を把握することが必要とされたため。	—
2	N,N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(アルキル基の炭素数が10、12、14、16又は18で、直鎖型のもの)、(Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド若しくは(9Z,12Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン=オキシド	底質			水質については分析法あり
3	銅	水質			—
	ビス(2-スルフィドピリジン-1-オラト)銅(別名:銅ピリチオン)	水質底質			—
	2,2'-ジチオビスピリジン	水質			—
	2-ピリジンスルホン酸	水質			—
4	N-tert-ブチル-N-シクロプロピル-6-(メチルチオ)-1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミン	底質			水質については分析法あり
5	テトラアルキルアンモニウムの塩類				—
	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムの塩	底質			水質については分析法あり
	ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩	底質			
6	飽和脂肪酸(炭素数が8から18までの直鎖状のもの)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(炭素数が8から18までの直鎖状のもの)のナトリウム塩	水質底質	—		

No.	物質名	調査媒体	要望施策	要望理由	備考
7	アルキル硫酸エステルナトリウム (アルキル基の炭素数 16 から 18 までのもの)	水質	化管法	第二種指定化学物質であるが、これまで環境実態調査はなされていなかったため、環境実態調査を行い、その結果によっては指定の見直しを検討するため。	—
7	1,2-ビス(2-クロロフェニル)ヒドラジン	水質		第一種指定化学物質であるが、排出量が少なく、指定の妥当性について検討する必要がある物質であるため。	—
8	トリエチレンテトラミン	水質	環境リスク 初期評価	化学物質の環境リスク初期評価を実施する上で、ばく露情報等が不足しているため。	—
9	メタクリル酸 2-エチルヘキシル	水質			—
10	りん酸ジメチル=2,2-ジクロロビニル	水質			—
11	17βエストラジオール	水質	EXTEND	EXTEND を実施する上でばく露情報等が不足しているため。	—
12	17αエチニルエストラジオール	水質			—
13	アンピシリン	水質	EXTEND (PPCPs)	環境中の医薬品等について環境リスク評価を検討する上で、暴露情報等が不足しているため。	—
14	ベンラファキシン	水質			—
15	イベルメクチン	水質			—
16	クロフィブラート	水質			—
17	クロフィブリン酸	水質			—
18	イマザリル	水質			—
19	1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6 (1H,3H,5H)-トリオン	大気	大気環境	有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質リストに選定されており、近年の大気媒体での調査実績がないため。	—
20	メチルアミン	大気			—

No.	物質名	調査媒体	要望施策	要望理由	備考
21	アクリル酸エステル類				—
	アクリル酸 <i>n</i> -オクチル	水質			—
	アクリル酸イソオクチル	水質			—
	アクリル酸 2-エチルヘキシル	水質			—
	アクリル酸イソノニル	水質			—
	アクリル酸 <i>n</i> -デシル	水質			—
	アクリル酸 <i>n</i> -ドデシル	水質			—
	アクリル酸 <i>n</i> -オクタデシル	水質			—
	アクリル酸イソオクタデシル	水質			—
22	多環芳香族炭化水素		類縁混合物リスク評価の試行	類似する構造を持った化学物質の生態リスクについて、一括して評価することの試行をする上で、環境中における共存の状況を把握する必要があるため。	—
	ベンゾ[a]ピレン	大気			—
	ベンゾ[e]ピレン	大気			—
	ピレン	大気			—
	ベンゾ[a]アントラセン	大気			—
	クリセン	大気			—
	ベンゾ[b]フルオランテン	大気			—
	ベンゾ[j]フルオランテン	大気			—
	ベンゾ[k]フルオランテン	大気			—
	ベンゾ[g,h,i]ペリレン	大気			—
	インデノ[1,2,3-cd]ピレン	大気			—
	ジベンゾ[a,h]アントラセン	大気			—
	ジベンゾ[a,e]ピレン	大気			—
	ジベンゾ[a,h]ピレン	大気			—
	ジベンゾ[a,i]ピレン	大気			—
ジベンゾ[a,l]ピレン	大気	—			